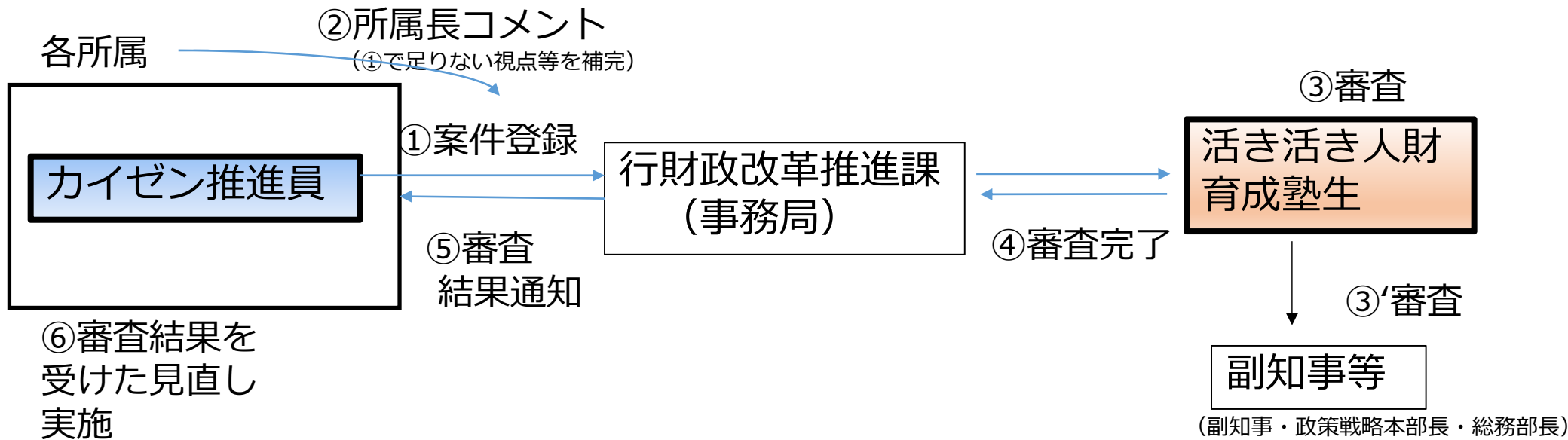


カイゼン棚卸制度の概要

従来実施してきた「カイゼン活動」について、新たに若手職員による棚卸の制度を導入し、若手の発想を活かした思い切った業務の見直し（特に廃止）を行うことによりコンパクトで効率的な業務運営への改革を推進

各課の若手カイゼン推進員が提案した業務の見直し案件について、生き生き人財育成塾生（案件に応じて副知事等）が方針の妥当性等を審査し、その結果を担当所属にフィードバック。各所属は審査結果を最大限尊重して見直しを検討・実施



※ 生き生き人財育成塾生 … 政策形成能力等を向上させ、将来の鳥取県の行政を担う人財を育成する研修制度を創設。県の現状・隘路を把握し、限られた財源・人材を重要課題に振り分ける力を育成するための実践研修として棚卸審査にも携わる。